

令和5年度

高等部概要

- 1 目標
- 2 生徒数
- 3 日課表
- 4 主な学習内容
- 5 主な行事予定
- 6 部活動
- 7 進路指導



茨城県立水戸飯富特別支援学校

I 目標

○ 自立と社会参加に向けて、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。

(1) 方針（部の役割）

○ もてる力を生かして社会参加を想定した教育の推進

(2) 具体的目標と努力事項

具 体 的 目 標	努 力 事 項
1 基本的な生活習慣 ○ 自立した生活に向けた生活習慣の確立とそれに必要な知識・技能を高め定着を図る。	・学校生活の手引きを活用し、集団生活をする上で決まりを守ることの大切さを知り、学校生活や社会参加に必要な生活習慣の定着を図る。 ・日常生活をする上で必要なスキルを身に付け、自ら考えて身に付けた知識や技能を活用できるようにする。
2 コミュニケーション ○ 卒業後の円滑な社会生活・職業生活を送るためのコミュニケーション力を育てる。	・社会の一員として、あいさつや返事、報告や質問等の基本的な行動や態度の定着を図ると共にそのスキルを高める。 ・現場実習などを通し、様々な人とのかかわりの中で、お互いの立場や考え方を理解し適切な対応ができる力を養う。 ・地域貢献活動を通して、地域とのかかわりについて考え、様々な人の中で活動する経験の拡大を図る。
3 キャリア教育 ○ 将来像の具現化に向けて、知識・技能・態度を身に付ける。	・作業学習、職業教育を通して、必要な知識・技能を身に付けるとともに、キャリアパスポートを活用しながら自己理解を深め、自分に合った進路選択できるように指導・支援を行う。 ・個に応じた進路選択ができるよう進路情報の収集に努めると共に保護者へ情報を発信し、保護者と連携した進路指導を行う。
4 教科学習 ○ これまでに培ってきた学力を応用し社会生活の中で生かす力を養う。	・生徒一人ひとりが身に付けた力を生活の中で発揮できるように保護者と共通理解を図り、学校と家庭が連携して継続した指導の実践を行う。 ・調べ学習や体験的学習など様々な学習において、タブレット端末を積極的に活用することで、学習の幅を広げ興味をもって学習に取り組むことができるようにする。
5 体力・情操 ○ 社会生活に必要な豊かな心と健康な体づくりに努める。	・体育や部活動（運動部）を通して体力づくりに努めると共に、健康への意識を高めながら、生涯スポーツにつなげられるようにする。 ・生活年齢や生徒の興味・関心に応じた豊かな情操を養い、余暇活動（文化部を含め）の充実を図る。

2 生徒数

	1 年生	2 年生	3 年生	計
男子	26	16	12	54 名
女子	7	11	6	24 名
計	33 名	27 名	18 名	78 名

(2023. 5. 1 日現在)

3 日課表

		月			火			水			木			金			
	時 間	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
1	8:40～ 9:30	ランニング SHR			作 業 学 習			特別活動 (LHR/委員会)			作 業 学 習			ランニング SHR			
2	9:30～ 10:20	自立	国語	国語				国語	自立	数学				保健体育			
3	10:25～ 11:15	音楽	家庭	美術				家庭	美術	音楽				美術	音楽	美術	音楽
4	11:15～ 12:05	社会								社会					社会		社会
		給 食 ・ 昼 休 み															
5	13:00～ 13:50	総合的な 探究の時間			保健体育			職業 特別の教科 道徳 (年6回)			数学			数学	数学	自立	
6	13:50～ 14:40										国語			職業			

・下校時刻15:00

4 主な学習内容

教科・領域	実施の単位	内 容 等
SHR	各学級	・係の仕事、朝の会（整理整頓・身の清潔等） ・ランニング
国語・数学	各学年	・生活に必要な「聞く・話す」「読む」「書く」「伝える」に関する基礎的な内容や発展的な内容についての学習 ・生活に密着した四則計算、時刻と時間、金銭、長さ、量などの学習
社 会	各学年	・地理や歴史、政治（選挙など）、経済、文化などについての学習 ・生活の相談や公共機関・施設の利用などについての学習
音 楽	各学年	・歌唱、ダンス、器楽、合奏、鑑賞などについての学習
保健体育	各学年	・ランニング、陸上競技、水泳、球技などについての学習 ・思春期の体と心 ・男女交際のマナーなどについての学習
美 術	各学年	・デザイン、絵画、総合造形、版画、鑑賞などについての学習
家 庭	各学年	・衣食住に関する内容についての学習
自立活動	各学年	・個別の課題に応じた学習（コミュニケーション、体の動きなど）
職 業	各学年	・将来の生活について、仕事に関すること、働く上で必要なこと等についての学習 ・コンピュータの扱い方や情報の取り扱いに関するきまりやマナーなどについての学習 ・校外学習（職場見学）は1・2年が実施

作業学習	全学年 縦割り班	<いいとみファーム> 野菜の栽培と収穫、販売 <ウッドクラフト> 草花の栽培、ポプリの製作 <ソーイング> なべしき、ミニ椅子、小物などの製作 <セラミック> ランチョンマット(ミシン、刺し子)、 <ドリームワークス> ビーズの小物などの製作 皿、箸置き、小鉢、どんぶりなどの製作 掃除、喫茶、オフィスワーク
総合的な探究の時間	各学年	・防災に関する学習 ・様々な地域や文化についての調べ学習
特別活動	全学年 各学年	・委員会（保健委員会、体育委員会、図書委員会、広報委員会、 環境美化委員会） ・生徒会（あいさつ運動、学部集会進行） ・学級活動（LHR）
特別の教科 道徳	各学年	・自分自身に関すること、他の人とのかかわり、集団や社会とのかかわりに関する学習など

5 主な行事予定（令和5年度）

実施時期	行 事 名	備 考
4 月	高等部対面式	・4/19（水） 体育館にて対面での実施
5 月	宿泊学習（2年生）	・5/24～25（水～木） 県立中央青年の家
	特体連体育大会	・5/30（火） ケーズデンキスタジアム水戸
7 月	授業参観	・7/ 7（金） 授業参観 懇談会
9 月	修学旅行（3年生）	・9/19～22（火～金） 奈良・大阪方面
	校外学習（1年生）	・9/27（水） モビリティリゾートもてぎ
11 月	学年対抗スポーツ大会	・11/24（金） 堀原運動公園：大道場
	特体連スポーツ競技会	・11 /7（火） 陸上、フライングディスク、卓球 ・11/28（火） サッカー
12 月	マラソン大会	※隔年実施のため、今年度は実施しない。
2 月	授業参観	・2/2（金） 授業参観 懇談会
	特体連スポーツ競技会	・2/6（火） バスケットボール
	校外学習（3年）	※検討中
3 月	3年生を送る会	・3/1（水） 対面での実施を予定
その他	交流及び共同学習	・高等部3年生と茨城大学学生との交流
	校外学習 (学習グループ毎に)	・職場見学及び職場体験等

6 部活動

部活動	運動部	・月、金曜日の放課後（15：00～16：00）希望者のみ実施 ・陸上競技、球技（サッカー、バスケットボールなど）
	文化部	・月に1回程度 水曜日の放課後（15：00～16：00）希望者のみ実施 ・美術、音楽、伝統文化

※運動部・文化部の両方に入部することも可能

7 進路指導

（1）進路指導の流れ

月	1 年	2 年	3 年
5	第1回個別面談	第1回個別面談 第Ⅰ期現場実習打ち合わせ	第1回個別面談 第Ⅰ期現場実習打ち合わせ
6	進路学習週間（10日間）	第Ⅰ期現場実習（5日間） 校内実習（5日間）	第Ⅰ期現場実習（10日間）
7		進路相談（希望者） 第Ⅱ期現場実習希望調査	進路相談 第Ⅱ期現場実習希望調査
8	職業相談会（希望者） 福祉相談会（希望者）	職業相談会（希望者） 福祉相談会（希望者）	職業相談会（企業就労希望者） 福祉相談会（全員）
9		第Ⅱ期現場実習打ち合わせ	合同就職面接会（該当者） 第Ⅱ期現場実習打ち合わせ
10	校内実習（10日間）	第Ⅱ期現場実習（5日間） 校内実習（5日間）	第Ⅱ期現場実習（10日間）
11		第2回個別面談（進路相談を兼ねる） 第Ⅲ期現場実習希望調査	第2回個別面談（進路相談を兼ねる）
12	第2回個別面談（進路相談を兼ねる） 職場体験（2日間）	第Ⅲ期現場実習打ち合わせ	計画相談・福祉課との諸手続 重度判定（該当者）
1	校内実習（10日間）	第Ⅲ期現場実習（5日間） 校内実習（5日間）	個別の現場実習（該当者）
2	第3回個別面談（進路相談を兼ねる） 次年度第Ⅰ期現場実習希望調査	第3回個別面談（進路相談を兼ねる） 次年度第Ⅰ期現場実習希望調査	就業・生活支援センター登録 （該当者） 第3回個別面談 合同就職面接会（該当者）
3			移行支援会議

(2) 校内実習・現場実習

進路学習 週間 (6月)	現場実習と同時期に 1年生のみ	・進路についての話や実習での心構えを学習する。 ・校内で現場実習に近い活動も行う。 (外注作業、校内清掃など)
職場体験	1年生のみ、2日間	・2、3人のグループに分かれて、教師の引率のもと、現場実習に近い活動を行う。
現場実習 6月 10月 1月	2年生 年間3回：1週間ずつ 3年生 年間2回：2週間ずつ	・卒業後の一般就労、福祉的就労の決定に向けて、企業や施設等で現場実習を行う。
校内実習	現場実習と同時期に (各学年)	・校内で現場実習に近い活動を行う。 (外注作業、校内清掃、地域の清掃など)

(3) 卒業生の進路

卒業年度	就職	福祉作業所・ 通所施設等	在家 (家業手伝い等)	進学	卒業生数
平成30年度卒業生	5	28	0	0	33
令和元年度卒業生	5	28	1	0	34
令和2年度卒業生	7	21	0	0	28
令和3年度卒業生	8	14	0	0	22
令和4年度卒業生	4	18	3	0	25

※統計は、卒業時のものです。「進学」は、総合実務科への進学です。